

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (3 205)

団体名	(特非)シミンズシーズ	代表者名	(職名) 代表理事	(氏名) 柏木 登起
事業名	「遊び」を通じて地域の関わりあいを育む “あおぞらまちあそび事業”			

< 事業実施実績 >

年月日 <small>定例は「月1回」 「毎○曜日」等 で記入</small>	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
7月30日	東播磨生活創造センター 「かこむ」多目的パフォーマンススペース	6 2 (14)	「木のおもちゃとボードゲームの回」 協力：木のおもちゃころころ、かこむ図書パートナー、保護者(入江さん) 木のおもちゃでの遊びブースのほか、釘打ち体験など
8月20日	東播磨生活創造センター 「かこむ」工房	2 7 (8)	「高校生とつくるオルゴールづくりの回」 協力：東播工業高校電気科 職員・学生 高校生と一緒に木製オルゴールの作成
9月10日	かわのまちほいくえん	1 5 (10)	「ゆうくとハモ調理の回」(ハモの解体見学) 協力：明石魚の棚 魚利 魚屋によるハモの説明と解体見学、園児による調理と試食体験
10月6日	かわのまちほいくえん	9 3 (7)	「かわのまちあきまつり」 ほいくえん行事×かわのまちマーケット(商店街イベント)×本事業の取り組みボランティア数は8名
10月20日	加古川総合福祉会館 大ホール	3 2 (17)	「～子どもも大人も地域もつながる～東播磨遊び場づくりフォーラム」(研修会) 講師：TOKYO PLAY 高橋利道氏 先進事例の基調講演とパネルディスカッション、交流を兼ねた意見交換を実施
10月26日	金剛寺浦公園	9 4 (12)	「かわのまちうんどうかい」 保育園の行事を地域に開き、一般参加者とともに身体を動かして遊ぶことを目的に開催。学生含む運営ボランティア9名の参加
11月12日	日岡山公園	1 0 (6)	「日岡山公園でフィールドゲームの回」 協力：うわみずざくらの会 自然観察をしている市民団体とともに自然体験遊び
11月19日	金剛寺浦公園	5 (2)	「秋のクラフト遊びの回」 協力：水辺の里公園環境ユースイングてんま 近隣の公園を活用して自然物を使って園児と一般親子とクラフト遊びを実施
12月16日	かわのまちリビング	2 8 (11)	「マンドリン演奏と音あそびの回」 協力：ら・マロン 地域の音楽活動をしている市民団体と地域のレンタルスペースで実施
12月25日	東播磨生活創造センター 「かこむ」多目的パフォーマンススペース	3 8 (9)	「クリスマスお楽しみ会」 協力：チャレンジナビ、折り紙同好会 市民団体2団体とクリスマスにちなんだ遊びや昔遊びを実施
1月16日	かわのまちほいくえん	4 (8)	「ふれあいたこづくりの回」 協力：加古川風づくりの会 東播磨で活動する風づくり愛好家の団体と園児、一般の方と風づくり
2月12日	東播磨生活創造センター 「かこむ」工房	1 7 (6)	「ふれあいパンづくりとお話の回」 協力：ベベック、こえのとびら 地域のパンづくり教室とパンづくり、発酵時間に市民団体による読み聞かせ

< 効果と成果 >

共に企画を行なった地域団体にとっては、自団体だけでは接点を持ちづらい層や世代との交流機会となり、活動の幅を広げるきっかけとなった。

また、同時に複数の団体の参加や、長期休暇中の小学～高校生、大学インターン生のなど多属性の参加があったことで、当事業を通してでしか交われないような新しい接点生まれ、地域住民にとって顔見知りが増える場の創出につながった。

園児をはじめ、参加した子どもたちにとって、近隣の療育施設等の参加があったことで、共生という観点での体験的な学びとなった。

研修会の実施においては、東播磨地区で遊び場づくりに取り組む人など49名の参加があり、個人や団体が繋がる機会を創出した。

<今後の展望>

今年度のまちあそびの展開でできた地域人材との関わり合いをより活かしながら、地域のニーズに応じたより参加しやすい開催の形を模索し、継続して開催を行っていく。また、ボランティアやインターン生の関わりを増やし、やりがいの創出や学びの場の提供を目指す。

研修会の来場者アンケートでは、「遊びでつながる場を地域で広げていくために今後も情報交換や交流の機会は必要か?」の質問において「とても必要/必要だと思う」の回答が100%を占めた。今後もこのような交流会を定期開催し、共に相談し合い協力するための、さらなるネットワーク強化に努めていく。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
参加費収入等	55,461
合 計	555,461

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	304,544	251,803
	消耗品費	68,757	68,757
	謝礼金	90,440	90,440
	その他(旅費交通費等)	91,720	89,000
	小 計	555,461	500,000
	間接経費(一般管理費)	0	0
	合 計	555,461	500,000